

シグナルセンサー

取扱説明書 **工事説明付き**

品番 WM-SS100

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

このたびは、シグナルセンサーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

商品概要

- 本機はスマートサウンドプロセッサー（WZ-DS100：別売品）用の音検知器（無指向性）です。
- デパート、スーパー、ビルなどの屋内商業用スペースでの店内放送時に、放送される場所の騒音状況を検知します。検知した状況をスマートサウンドプロセッサーに送ります。騒音状況はスマートサウンドプロセッサーでリアルタイムに分析され、分析結果を元に音量と周波数特性を補正し、快適な音空間を実現します。

付属品

取扱説明書（本書） 1

仕様

感度	- 5 dB ± 2 dB (0 dB=1 V/Pa, 1 kHz)
最大入力音圧	100 dB SPL以上
動作電圧	DC 9 V
動作電流	10 mA以下
自己雑音	34 dB SPL以下
周波数帯域	200 Hz ~ 10 kHz
出力インピーダンス	200 ± 30 %
取付穴加工径	φ70 mm ~ φ84 mm
使用温度範囲	- 10 ~ + 50
湿度範囲	0 ~ 90 %
寸法	103 (直径) × 59.2 (高さ) mm
質量	約 150 g
仕上げ	インテグレット ホワイト (マンセル10Y9/1近似色)

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ年月日	年 月 日	品番 WM-SS100
販売店名	☎ () -	

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224 - 8539 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎ (045)932-1231(大代表)

NM0499-1059

M8QA5184BN

© Matsushita Communication Industrial Co.,Ltd. (松下通信工業株式会社) 1999

安全上のご注意 **必ずお守りください**

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠注意

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

ねじや固定機構はしっかりと締め付ける



締め付けが緩むと落下などでけがの原因となります。

使用上のお願い

取り扱いについて

- 部品を取り外したり、分解したりしないでください。故障の原因となります。

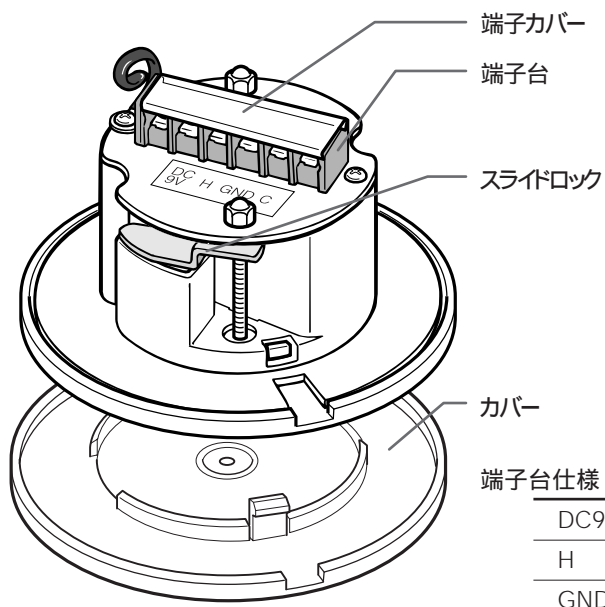
お手入れのしかた

- スマートサウンドプロセッサーの電源を切り、乾いた布でふいてください。ほこりが取れにくいときには、薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布に染み込ませ、よく絞って軽くふいてください。
- ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は注意書きに従ってください。
- お手入れの際にセンサー部に手をふれないでください。

設置について

- 本機は屋内用です。
- 変形や変色の原因となりますので、直射日光の当たるところや冷暖房機器の近くをさけて設置してください。
- 天井裏の高さが15cm以上あるところに設置してください。
- 本機は防水・防湿構造ではありません。湿気の多いところや水気の多いところ、結露する場所には設置しないでください。
- 騒音を検知したい場所の真上の天井に取り付けてください。
- スマートサウンドプロセッサーの出力を拡声する天井スピーカーから2m以上離して取り付けください。近すぎると、十分な効果が得られません。（非常放送用スピーカーが本機の系統とは別にある場合は除く。）
- 取り付け天井面は、音響的な障害物（壁、はり、ダクト等）がない場所に設置してください。障害物があるとシグナルセンサーで検知する騒音の周波数特性が変わってしまうため、適正な補正が得られません。
- 局所的な騒音源（エアコン等）から離して取り付けください。
- 床面積100m²あたり1台を目安に設置してください。ただし、音の分布が一様である場合、より広い床面積をカバーできます。

各部の名前

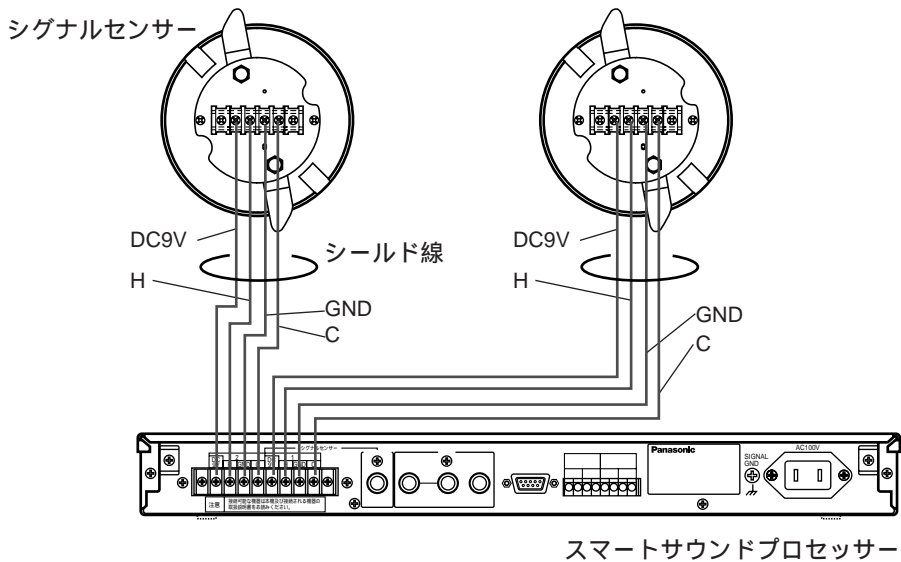


端子台仕様 (電子バランス方式)

DC9V	電源 (DC 9V)
H	HOT
GND	アース
C	COLD

接続のしかた

- 接続の際はスマートサウンドプロセッサの取扱説明書を合わせてお読みください。
- スマートサウンドプロセッサのシグナルセンサー入力端子1つに1個接続できます (最大2個まで接続できます)。
- 本機を1個だけ使用する場合は、シグナルセンサー1に接続してください。
- H, Cは本機とスマートサウンドプロセッサ間で逆になっていてもかまいません。(スマートサウンドプロセッサのシグナルセンサー入力は、位相が反転していても問題ありません。)



：シールド線について

- スマートサウンドプロセッサと接続するためのケーブルは必ずシールドされたケーブルを使用してください。(シールドされていないとスマートサウンドプロセッサの動作およびセンサーの断線検出機能が誤動作することがあります。)
- 推奨ケーブル：カナレ電気株式会社のL-4E6
ケーブルの使用例を下図に示します。



- 本機とスマートサウンドプロセッサとの最大延長距離は500mです (ただし、心線の導体抵抗 8.6 / 100mのシールド線を使用する場合)。

取り付けかた

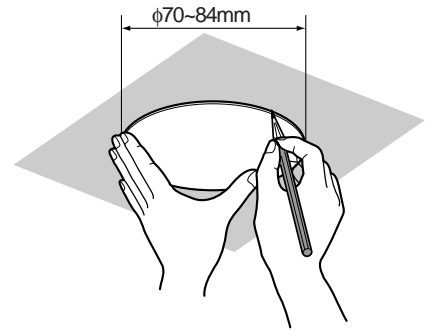
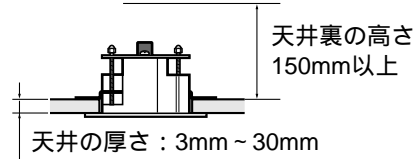
注意

- 工事を始める前にスマートサウンドプロセッサの電源を切にしてください。
- センサー部には絶対にふれないでください。故障の原因となります。

1 天井(壁)に穴を開ける

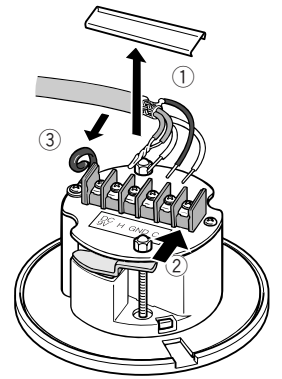
- ① 穴寸法を書く。
- ② 穴を開ける。

次の条件を満たす場所に取り付けてください。



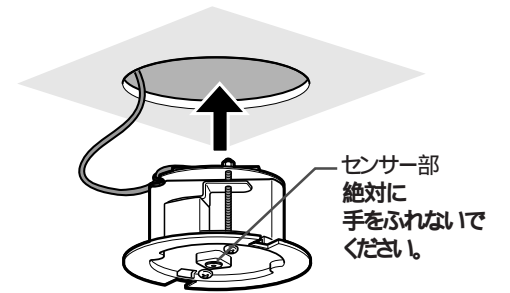
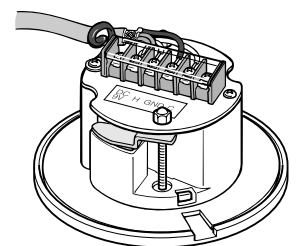
2 ケーブルを接続する

- ① 端子カバーを外す。
- ② ケーブルを接続する。
ケーブル接続後、端子カバーを元どおりに取り付ける。
- ③ ケーブルをクランプで固定する。



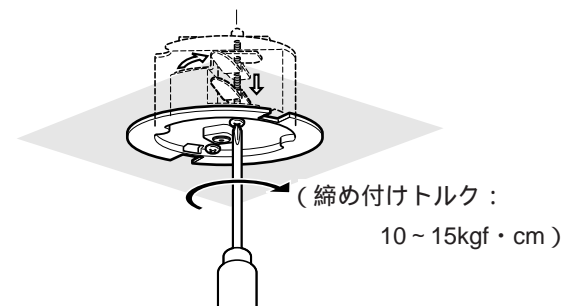
3 センサーを取り付ける

- ① カバーを外す。
- ② 本体を天井の取付穴にはめ込む。
センサー部には絶対に手をふれないでください。
- ③ スライドロックねじ2本をドライバー (プラス) で時計方向に止まるまで締め付ける。



- ③ スライドロックねじ2本をドライバー (プラス) で時計方向に止まるまで締め付ける。

取り外すときは、反時計方向に回します。



- ④ カバーを本体に取り付ける。

